

2017-2018

# Weekly Bulletin of KAKOGAWA CHUO R.C.

●R.I.会長/イアン・H.S.ライズリー ●地区ガバナー/瀧川 好庸  
●会長/大西 淳滋郎 ●幹事/井上 孝明 ●クラブ会報委員長/宮本 鹿司夫  
●事務局/〒675-0064 加古川市加古川町溝之口 800 番地 加古川商工会議所会 5F  
TEL 079-421-5152 FAX 079-421-5559 E-mail info@kakogawa-chuo-rotary.club



ロータリー:  
変化をもたらす

第 2130 号

平成30年 6月 7日 (木) No 42

卓話：佐野 長治会員



★ 会長挨拶



★ 佐野 長治会員



★ 堀 公行会員



★ 6月皆勤賞



★ 姫路お城まつりにて 佐野長治会員



## 会長の時間

会長 大西 淳滋郎

皆さん、こんにちは。私の会長年度も今本日を含めまして、残すところあと3回になりました。あと3回、どうぞ宜しくお願い致します。そして本年度、会員皆様のご協力に心より感謝致します。

今月はロータリー親睦活動月間です。ロータリー親睦活動は、共通の職業や関心を持つロータリアンとその配偶者、そしてローターアクターから成る国際的なグループで、各グループによって独自に運営されています。その会員は、ロータリー親睦活動を通じて楽しみを分かち合い、国境を越えた親睦を深め、いっそう充実したロータリーの経験を味わうことができます。クラブ内の親睦とは違うとされています。

今回は親睦という点から私なりにロータリークラブへの関わり方について考えてみたいと思います。『旅人の話』という話があります。ご紹介致します。

ある町に一人の旅人がやってきました。町の入り口の門のところ一人の老人が座っていました。旅人は聞きます。「おじいさん、この町はどんな町？」逆におじいさんは旅人に聞き返しました。

「あなたが今までいた町はどんな町でしたか？」旅人は答えました。「いやあ、前にいた町は嫌な人ばかりでろくな町じゃなかったよ。」「そうですか、この町もあなたが前にいた町と同じ町です。」とおじいさんは答えました。また、別の日に旅人が町に来ておじいさんに聞きました。

「おじいさん、この町はいったいどんな町ですか？」おじいさんはまた聞き返しました。あなたが以前いた町はどんな町でしたか？」旅人は答えました。「私が今までいた町は、すばらしい町で、人々は親切で、あんなによい町はありませんでした。」「そうですか、この町もあなたが前にいた町と同じ町です。」とおじいさんは答えました。

これは昔からある有名な話です。二人の旅人が来た町は同じなのです。町の入り口にいたおじいさんも同じ人です。この逸話からあなたは何を感ずますか。つまり、その人がいつも周りに対して、感謝しているか。それとも、いつも不平・不満を言っているかということです。同じ環境でもあなたがどう考えるかによって、楽しく充実した日々を送るか、苦痛の中での日々となるか。それはあなたの考え次第です。私は、これからも加古川中央ロータリークラブのメンバーに感謝して行きたいと思っております。 会長の時間を終わります。